

# 準備学習ポイント一覧

科目名	臨床薬理学	教員名	幸田幸直	学科/区分	理学療法 必修	履修年次	2
授業計画	回	授業項目	準備学習キーワード 使用教科書掲載箇所(ページ等)				
	1	薬理学を学ぶにあたって	キーワード 薬物とは 薬物の使用目的 薬理学のなりたち 教科書 第1章「薬理学を学ぶにあたって」 4～15ページ および1回目配布資料				
	2	薬力学	キーワード 薬物受容体 イオンチャネル 酵素 トランスポーター 教科書 第2章「薬理学の基礎知識」 16～22ページ および2回目配布資料				
	3	薬物動態学	キーワード 薬物の投与経路 薬物の吸収・分布・代謝・排泄 薬物動態の指標 教科書 第2章「薬理学の基礎知識」 23～39ページ および3回目配布資料				
	4	抗感染症薬、抗がん薬	キーワード 感染症治療 抗菌薬 真菌・ウイルス がん治療 抗がん薬 教科書 第3・4章「抗感染症薬・抗がん薬」 66～109ページ および4回目配布資料				
	5	末梢神経系作用薬	キーワード 交感神経作用薬 副交感神経作用薬 筋弛緩薬 局所麻酔薬 教科書 第7章「末梢の神経活動作用薬」 138～157ページ および5回目配布資料				
	6	中枢神経系作用薬	キーワード 全身麻酔薬 催眠薬 抗精神病薬 抗てんかん薬 麻薬性鎮痛薬 教科書 第8章「中枢神経系作用薬」 158～189ページ および6回目配布資料				
	7	循環器系作用薬	キーワード 降圧薬 抗不整脈薬 利尿薬 脂質異常症治療薬 抗血液凝固薬 教科書 第9章「循環器系作用薬」 190～229ページ および7回目配布資料				
	8	呼吸器用薬、消化器用薬	キーワード 気管支喘息治療薬 消化性潰瘍治療薬 制吐薬 教科書 第10章「呼吸器消化器系等作用薬」 230～249ページ および8回目配布資料				
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
教員からのメッセージ	授業の進度に応じて授業内容が前倒しになることがありますので、次回の授業で触れると考えられる箇所を含めて、少し広めに教科書に目を通してから授業に臨むようにして下さい。プリントを併用しますので活用して下さい。基本的な重要事項は反復して学習しますので、系統的理解に努めて下さい。						